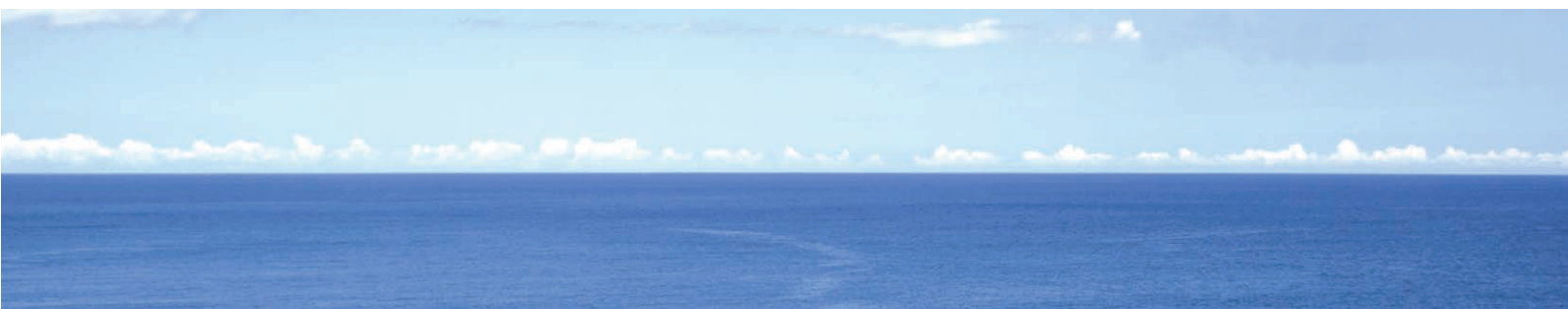


ハロン1301消火設備



koatsu

私たちは、かけがえのない、大切なものを守ります。

火災は一瞬にして大切な財産を灰にし、
時には尊い人命を奪うこともあります。
私たちはガス系消火設備のパイオニアとして、
単に消火システムのことを考えるのではなく、
人命や財産など大切なものを守るものとして、
研究・改良を重ねております。
「守りたいもの」があるあなたに——
私たちの消火システムをご提案します。

ガス系消火設備の特長

1

安定したガスです。

油類、金属類、電気絶縁物などに化学変化をおよぼしません。
長時間にわたって貯蔵しても変質しません。

2

消火剤による汚損がありません。

火災のおよぼなかった機器は直ちに稼働できます。

3

電気絶縁性に優れています。

電気機器に安心して使用できます。

4

気体で放射します。

どのような隙間にも浸透するため複雑な形状の機器でも消火できます。

5

他の加圧装置を必要としません。

ガス自体の圧力で放出しますので、ポンプその他の動力源に
頼らず放出することができます。

ハロン1301消火設備

ハロン1301消火設備は人命に対して安全、しかも低コストで高い消火力を有する等、優れた特性を持つ消火設備です。消火剤のハロンは、地球のオゾン層保護のため2010年、世界的に生産が中止されましたが、日本では総務省消防庁、環境省等の指導のもとに『消防環境ネットワーク』が設立され、ハロンのデータベースにより、地球環境保護のため現実にあるハロンをリサイクルして有効活用しています。

リサイクルハロンの活用

ハロンは使える！「使用禁止」ではありません。

理想的な消火剤と言われたハロンは、2010年1月1日以降、世界的に生産が全廃されましたが、使用を禁止されたわけではありません。現在下表のような所では、クリティカル・ユース（必要不可欠用途）としてハロン消火設備の新設が認められています。また既存のハロン消火設備はすべて放出時の補充が認められています。

ハロンの新設が認められる主な対象物

- 通信機室（サーバー室、電気室（重要インフラの通信機器室等に付属するもの）等）
- 防災センター ●フィルム保管庫 ●危険物施設の計器室
- 輪転機が存する印刷室 ●危険物製造所（危険物製造作業室に限る）
- 屋内貯蔵所（防護区画内に人が入って作業するものに限る） ●自動車修理場
- 自走式駐車場 ●機械式駐車場（防護区画内に人が乗り入れるものに限る）
- 書庫 ●美術品展示室 ●研究試験室 ●トランクルーム ●フライヤー室 等

平成26年 消防予第466号 消防危第261号による

ハロン1301消火設備には、固定式からオールインワンタイプなど多彩な機種のバリエーションがあります。

■ パッケージタイプ

配管工事なども少なく、据え付け工事も簡単な消火設備。場所を取らず、低コストで設置できます。

用途

- コンピュータ室
- テープ保管庫
- 美術品保管庫・展示室
- 防災センター
- 放送・通信機室
- 電話交換機室
- 研究試験室など

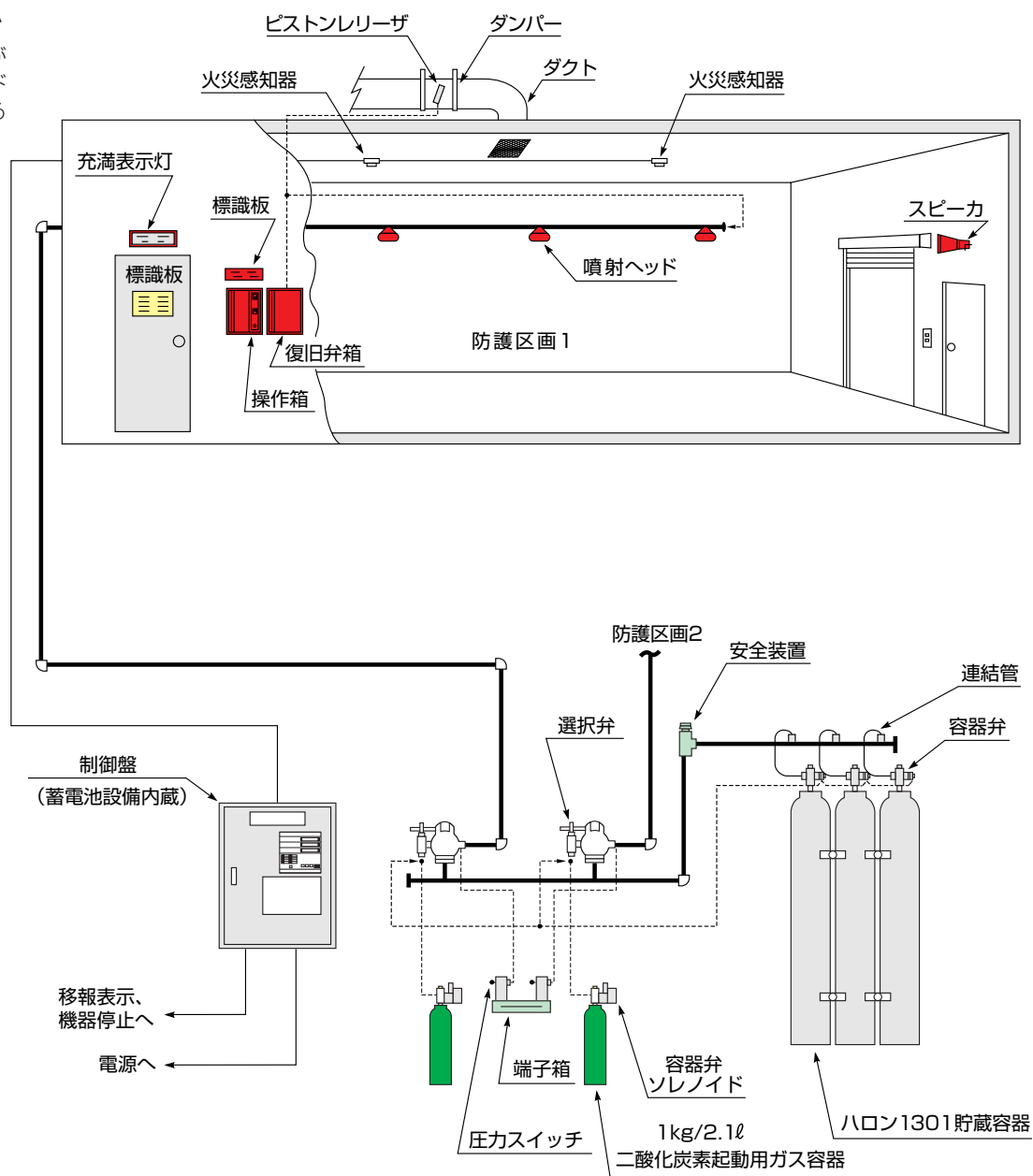


■ 固定式システム

容器内の液化ハロンガスが配管を經由し、噴射ヘッドから対象区画に放射させる消火システムです。

用途

- 通信機室
- 放送室
- 制御室
- 印刷室
- フィルム等保管庫
- 危険物施設の計器室
- 美術品展示室など



安全に関するご注意

- 安全のため、ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用および維持管理してください。
- 本システムは、初期消火を目的とした設備ですが、設置後に可燃物の種類や規模、形態などが変更された場合には、消火できないことがあります。
- 本システムは高圧ガス保安法にもとづく高圧ガス充てん容器を使用しています。
- 消火剤放射時は大きな放射音がします。近年のハードディスクドライブなどの精密機器は音の影響を受けるおそれがあります。ハードディスクドライブが設置される通信機室、電算機室、サーバー室などには、放射音を小さくした静音形噴射ヘッドの設置を推奨します。
- このカタログに掲載された製品は「消火設備」の構成機器です。他の用途には使用しないでください。
- このカタログに掲載された製品の取付け・調整・メンテナンスは、法によって定められた有資格者が必ず行ってください。
- ハロン1301消火剤は、消火時に有害な燃焼生成物および有害な分解生成物（フッ化水素）が発生しますので、消火剤を放出した区画及び放出した消火剤が流出する可能性のある場所には立入らないでください。

- 大切な防災システムのメンテナンスは多数の有資格者を有する当社保守部門または当社代理店・特約店にご用命ください。
- この製品の的外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。
- このカタログと実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。
- このカタログの記載内容は2015年2月現在のものです。

koatsu

株式会社 **コ-アツ**

本 社 〒664-0836 兵庫県伊丹市北本町1-310
TEL.(072) 782-8561 FAX.(072) 782-8511
大阪支社 〒664-0836 兵庫県伊丹市北本町1-310
TEL.(072) 782-8562 FAX.(072) 782-8211
東京支社 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-21(山脇ビル4階)
TEL.(03)3265-7651 FAX.(03) 3265-7659
名古屋支社 〒468-0066 愛知県名古屋市天白区元八事5-1
TEL.(052) 861-2711 FAX.(052) 861-2880
ホームページアドレス <http://www.koatsu.co.jp>